

根っ子の会

日時：2024年10月11日（金）9時30分～12時、天気：曇り

参加者：壺岐・石崎・小笠原・金子・佐藤進・佐藤敬・田中・三嶋

市川・児玉・中島 11名

10月になると節気は「寒露」、秋が深まり野草に冷たい露がむすぶ、寒気を感じることもある時期とのことですが、作業をしていると汗をかくほどの暖かさ、直射日光が暑い気候です。各所の手入れ作業をしましたが、公園ではピンク・白色のミゾソバが花盛り、カントウヨメナが咲き、オギもススキのような風情、移植地では小さ目の柿が実り、十月ザクラがちらほら咲いています。



稲藁は正月飾りの縄緋え用、畑の霜避けなどのために提供、ヒコバエが伸び、オギが銀色にたなびいている



ミゾソバはピンクや白色の花が咲き 各所で花盛り、農村風景です。

カントウヨメナは可憐な花で風情有あり



移植地の柿はたくさん実っている

十月ザクラはちらほら咲いて

セイトカアワダチソウは増えないように

日時：2024年10月17日（木）9時30分～12時、天気：曇り

参加者：壺岐・石崎・小笠原・金子・三嶋
里やま 遊佐さんが参加

10月25日（金）の作業：
稲藁をカッターで10cmに切って
田んぼに撒く

10月18日の籾摺り作業のために、21世紀の森と広場から小型精米機を借用してきました。翌日は雨降りの予報があり、10時頃から籾摺り作業を始めました。結構時間がかかり、1回あたり40分程度を要し、1回の分量を多くするとかえって途中の速度が遅くなる現象があり、機械の具合を調整しながら進めました。唐箕を出して破損しているところを補修、金子さんの工夫で収納小屋も完成し、モミカスを飛ばしての作業。

日時：2024年10月18日（金）9時30分～12時、天気：曇り～雨

参加者：壺岐・石崎・小笠原・金子・田中・山崎・三嶋、里やま 遊佐さん
市川・児玉・中島、公園緑地課 黒田

雨が降りそうな天気模様ですが、前日に続いて倉庫の前で籾摺りを開始しました。2回に分けて1時間30分、唐箕を格納庫から出して補修の続き、籾摺りには唐箕が必要機具で、雨に降られず籾摺りは終了できました。機器を清掃しての返却でした。出席の皆さんは霜田橋辺りの整備、移植地の整備などそれぞれに作業を行いました。帰宅の凝りには雨が降り出し、タイミングでした。2日間のご苦労様でした。

○ゴミボックスは綺麗になった！



唐箕の補修作業 石などを取り除く